

## 母校応援報告

## 秋工、31年ぶりの出場！

第70回全国高等学校  
バスケットボール選手権大会  
(ウインターカップ2017)  
第2回戦を応援観戦

昨年12月3日開催の〈金砂健児の集い〉で、秋工バスケットボール部が県予選決勝で秋田南高校を下し31年ぶり3回目の全国大会出場を果たしたことを聞き、東京での開催ということもありこれはぜひ応援観戦に行かねばと思った。

大会第3日目となる平成29年12月25日。抽選で2回戦からの出場となった秋工の試合応援に向かうべく無理矢理仕事の手を止め、試合会場の東京体育館(千駄ヶ谷)へ。会場前で三平会長(S39A)他、秋田ふるさと応援団の面々と落ち合い、さて会場内へと思いきや、佐々木幹事長(S40S)が持ってくる予定の東京秋工会の旗がまだ、ということで、皆さんには先に行ってもらい旗の到着を待つ。試合時間ぎりぎりに到着。どうしても抜けられない仕事があるとのことで旗を持って来るためだけに来られた様子、ご苦労様でした。

会旗を受け取り場内へ。試合場のDコート(サブアリーナ)へ着くと、試合前の練習中。スタンド席下の手摺に会旗を取り付け応援席に行くもすでに選手たちの父兄や学校関係者でいっぱい。今しがた空いていた東京秋工会の面々が陣取るスタンド席もすでにいっぱい、応援席横に立って観戦することに。



午後4時ちょい前、試合開始。初戦の相手は岐阜の美濃加茂高校。高校バスケットの試合は20分づつの4クォーター(計80分)で行う。その1stクォーター、さい先よく秋工が23-19でリード。2ndクォーター、9-15でトータル32-34と逆にリードされる。3rdクォーター、3ポイントシュートがよく決まり18-9、トータル7点差で再びリードし最終4thクォーターへ。4thクォーターは美濃加茂のがんばりもあって白熱、16-18とちょっと冷やっとする展開ではあったが、トータル66-61で秋工が勝利し3回戦へと勝ち上がった。



3ポイントシュートがよく決まった



66-61で勝利！  
3回戦進出

秋田の男子高校バスケットボールは長年能代工業高校の天下だったことは言うまでもないが、それが崩れ、県大会は上位数校による戦国状態であるとか。その一強に秋工がいることを感じさせてくれた31年ぶりの全国大会出場。その記念すべき初戦の勝利を目撃できたことが嬉しかった。選手の皆さんありがとう。来年もぜひその勇姿を見せてほしいものだと思う。



勝利後の取材写真  
撮影中の選手たち

この翌日行われた3回戦には仕事の都合があって行けなかった。残念ながら、61-70(対戦相手=広島皆実高校)で敗退。でもおそらく良い試合内容だったことだろうと思う(思いたい)。



3回戦応援の様子  
(秋田ふるさと応援団HPより)

ちなみに女子は湯沢翔北高校が出場。秋工と同じく3回戦進出・敗退という結果。

繋げる可能性。  
未来のために。



株式会社 KANASA

代表取締役 伊藤幹夫 (昭和46年建築科卒)

バイリンガルブリスクール  
「すくすくワールド」  
www.sukusukuw.com

幼児から大人の英会話  
「東京パスポート学院」  
www.gakuin.co.jp

バイリンガルアフタースクール  
「プラスアップ」  
www.plusup-kids.com